

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	08	124330	国際都市推進事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		17,260	17,472		212
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	374		374
	地方債	0	0		0
	その他	65	48		-17
	一般財源	17,195	17,050		-145

特定財源の内訳					

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標

生涯学習の推進

事業開始の背景・経緯

外国人の定住促進、交流人口の増加を図るため、様々な環境整備と海外への情報発信を行い、花巻市の国際化を推進しようとするもの。

事業概要

国際都市推進員の活用等	3,629千円
国際交流センター運営業務委託	11,446千円
公益財団法人花巻国際交流協会補助	1,592千円
公益財団法人花巻国際交流協会が行う国際理解推進事業等への補助	
・国際理解推進事業(多文化サロン、市民語学講座)	
・定住外国人支援事業(コミュニケーション支援、生活支援)	
・国際交流情報提供事業、国際交流団体活動支援事業・国際フェアINはなまき等	
団体への負担金	10千円
・岩手県日壇協会会費・JICAボランティアを支援するいわての会	
復興ありがとうホストタウン事業	749千円
多文化共生推進プラン(仮)策定指針に向けた課題の検討	46千円

担当部署	18150000 生涯学習部 国際交流	担当課長	佐々木正晴
------	---------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細1

国際都市推進事業費 R3決算額 17,472千円

- 国際都市推進員の活用等 3,629千円
報酬等3,538千円、その他(筆耕翻訳料ほか)91千円
- 国際交流センター運営委託 11,446千円
委託先:公益財団法人花巻国際交流協会
場所:花巻市交流会館
内訳:人件費4人分9,733千円、事務費673千円(車両借上、通信運搬費等)、租税公課1,040千円
- 花巻国際交流事業補助金 1,592千円
多文化サロン、語学講座、定住外国人支援事業等
国際フェアINはなまきは新型コロナウイルスの影響により中止、代替事業として特別記念展示「姉妹都市ホトスプリングス市調査団長の漫画スケッチ」を実施
- 国際交流団体等への負担金 10千円
岩手県日壇協会会費 0千円
R3は新型コロナウイルスの影響により会費徴収なし
JICAボランティアを支援するいわての会負担金 10千円
- 復興ありがとうホストタウン事業 749千円
(1)米国事業 422千円
新型コロナウイルスの影響により、当初予定していた米国の陸上競技東京オリンピック出場選手によるスポーツクリニックは中止し、連絡調整業務委託業者を介してインターネット等を活用した間接的な交流を実施
(2)韓国事業 327千円
新型コロナウイルスの影響により、当初予定していた韓国の柔道競技選手事前合宿及びオリンピック開催後交流会は中止し、連絡調整業務委託業者を介してインターネット等を活用した間接的な交流を実施
(3)ホストタウン会議旅費 0千円
新型コロナウイルスの影響によりオンライン参加
- 多文化共生推進プラン(仮)の策定 46千円【新規】
アドバイザー謝礼 @23,000円×1名×2回
新型コロナウイルスの影響により当初予定していた策定委員会は次年度に延期とし、市民ワークショップのみ実施

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	08	124340	国際姉妹都市等交流推進事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		164	0		-164
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	162	0		-162
	一般財源	2	0		-2

特定財源の内訳

事業期間	単年度繰返	期間限定	~
------	-------	------	---

部重点施策における目標

生涯学習の推進

事業開始の背景・経緯

異文化の相互理解を深め、国際感覚の醸成を図ることを目的に実施している事業である。

事業概要

公益財団法人花巻国際交流協会補助 0円
 公益財団法人花巻国際交流協会が行う交流研修事業への補助
 ・青少年海外派遣研修事業（市内中学2年生を、ホットスプリングス市、ベルンドルフ市、ラットランド市、クリントン村へ6名ずつ派遣。）
 ・海外青少年受入交流事業（ホットスプリングス市、ベルンドルフ市、ラットランド市、クリントン村からの青少年をホームステイで受け入れ。）
 ・市民等交流事業（国際姉妹友好都市からの市民等を受け入れ。）
 ・海外来訪者受入事業
 姉妹都市等交流受入のバス借上料 0円
 大迫高校生ベルンドルフ市派遣 0円
 ベルンドルフ市55周年記念事業 0円
 ラットランド市35周年記念事業 0円

担当部署	18150000 生涯学習部 国際交流	担当課長	佐々木 正晴
------	---------------------	------	--------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1

国際姉妹都市等交流推進事業費 決算額 0円

- 花巻国際交流協会の姉妹都市等交流事業への補助金 0円
 (1) 青少年海外派遣研修 0円 新型コロナウイルスの影響により派遣中止
 ホットスプリングス市派遣 0円
 ベルンドルフ市派遣 0円
 ラットランド市派遣 0円
 クリントン村派遣 0円 各地 生徒6名、引率1名 旅費交通費等
- 海外青少年・市民等の受入 0円 新型コロナウイルスの影響により受入中止
 青少年受入交流事業 0円 各姉妹・都市都市等中学生
 市民等交流事業 0円 ホットスプリングス市教員、市民
 その他 0円 海外来訪者 等
- 姉妹都市等交流受入れのバス借上料 0円
 大型バス @99,000円×0台=0円
 小型バス @71,500円×0台=0円
- 大迫高校ベルンドルフ市派遣事業 0円
 新型コロナウイルスの影響により派遣中止
- ベルンドルフ市55周年記念事業 0円
 新型コロナウイルスの影響によりR4に延期
- ラットランド市35周年記念事業 0円
 新型コロナウイルスの影響により60周年(R7) に延期

【国際姉妹都市周年事業予定】
 R2 ベルンドルフ市（55周年）R7に延期
 R3 ラットランド市（35周年）R4に延期
 R4 ラットランド市（35周年）
 R5 ホットスプリングス市（30周年）

令和3年度

事業説明資料

【事後評価】

会計	款	項	目	事業コード	事業名
01	02	01	17	124650	国内友好都市交流推進事業費

単位:千円

		前年度 決算額	当該年度 決算額	次年度 現計予算額	決算額 前年比
事業費		20	58		38
財源内訳	国費	0	0		0
	県費	0	0		0
	地方債	0	0		0
	その他	0	0		0
	一般財源	20	58		38

特定財源の内訳

事業期間	単年度繰返	期間限定	令和2年度	～	令和2年度
------	-------	------	-------	---	-------

部重点施策における目標
生涯学習の推進に努めます。

事業開始の背景・経緯
平塚市とは、「平塚休養の郷」の締結を経て、昭和59年に友好都市提携を結んだ。
十和田市とは、新渡戸稲造氏の先祖が花巻から十和田へと移り住み灌漑事業を成功させたことによる縁で平成元年に友好都市提携を結んだ。

事業概要
友好都市との交流
・友好都市からの来客への報償費 6千円
・友好都市随員職員旅費 0円
・花巻市友好都市交流委員会補助 52千円、
花巻市友好都市交流委員会が実施する事業に対し補助金を交付する。
少年少女交流キャンプ、市民ツアー、友好都市との交流に係る団体への助成など

担当部署	18150000 生涯学習部 国際交流	担当課長	佐々木正晴
------	---------------------	------	-------

意見・要望等の状況

事業手法の詳細 1
国内友好都市交流推進事業費 決算額 58千円

- 友好都市からの来客へのお土産 6千円
- 友好都市平塚七夕まつり随員職員旅費 0円
新型コロナウイルスの影響により中止
- 少年少女マリン交流にかかる随員職員旅費 0千円（前年度比±0）
平塚市主催で開催する隔年で開催している事業に、平塚市と友好都市を提携している、高山市、伊豆市、当市の小学生が参加し、友好都市の文化特色への理解を深める。
平塚市の都合によりR4に延期
- 花巻市友好都市交流委員会が実施する事業への補助 52千円
（1）交流活動の推進（芸能・文化、スポーツ、祭り、イベント、観光・物産）
（2）少年少女交流事業の実施（少年少女交流キャンプ）
（3）友好都市の紹介・情報提供事業の実施
（4）市民ツアーの実施（平塚市、十和田市へ）
新型コロナウイルスの影響による事業中止のため情報紙印刷費分のみ支出
- 平塚市・十和田市交流周年事業 0千円（前年度比±0）
周年事業の予定
R1 平塚市（35周年）、十和田市（30周年）
R2 無し
R3 無し
R4 無し
R5 無し
R6 平塚市（40周年）、十和田市（35周年）